

●東アジア情勢

○67

風雲急韓半島(123/12/30作)

(仄起式 押韻は、平声四「支」である。)

稀代の姦物金正日が病死し、金正恩が後を襲った。大乱の予兆がする、我が国はこれに如何に備えるべきか？内向きの議論ばかりしている余裕はない筈だ。

姦物素車強衆悲
世官三代暗風吹
以交思惑風雲急
予兆大災備国危

○61

当立国難(122/12/18作)

(平起式 押韻は、平声五「微」である。)

我が国は北朝鮮の脅威のみならず南西方面においては中国の脅威に晒されている。政治の責任は大きいと思いますが、何をしているのでしょうか。また、この国難に対する国民特に若者の覇気の無さに無力感を感じる。若者の奮起を望みたい。

為災外侮作重困
一億縮心只落暉
不弁社稷徒毀短
若人拳集立危機

○55

号弾発射偶感(121/4/13)

(仄起式 押韻は、平声五「微」である。)

国際社会の度重なる制止要求に関わらず、北朝鮮は先日我が国の領域を飛び越える弾道ミサイル発射を強行しました。安全保障上の脅威が更に増しましたが、我が国の備えはどうでしょうか。

北鮮頻々与世界違
強行発射弹超飛
竟難制止力空感
練武固盟備脅威

愁思日中(三十一/六/一六作)

(仄起式 押韻は、上平声十一「真」である。)

折々の記で中国の最近の行動に関する多くの疑義を書いたので、詩歌に出来ないかと考えた次第です。徒に対立を煽るのではないのですが、

彼の国の対応に問題ありと考えるのは小生のみではありませんが、
 煽衆荒声 拈侮輪
 派軍組櫓 重争因
 彼専東 亞欲成 霸
 借問如 何可結 親